



吹田市立古江台中学校だより

四季折々

令和5年(2023年)10月(神無月)

つれづれなるままに～学習発表会を振り返って～

校長 佐藤 忍

風が心地よくなりました。朝晩はひんやりした空気を感じます。服装にも気を配りながら、体調管理には十分ご留意ください。

さて、学習発表会が終わりました。生徒たちの発表はいかがでしたか。舞台上立つ人を筆頭に、言葉や動き、ひとつひとつの道具、背景、衣装、音響、舞台を照らす光、いろいろな物や形で自分たちの発表を行っていました。生徒それぞれが一つのことを完成させようとして取り組んだ結果が現れていたのではないのでしょうか。それぞれに対して印象に残ったことをこの場を借りて、つれづれなるままに書かせていただきます。

まずは3年生の劇。「白雪姫？」では、昼と夜と海をまとめた背景。よく考えた背景だなあと思いました。何度も背景を変えないことで劇のテンポがよくなります。衣装は各キャラクターがわかりやすくなり、誰がどこにいるのかははっきりしていました。配役ではワニがいい味出していました。多くの物語が複雑に絡み合うので、台本を読み込まなければできない劇だったと思います。演出をまとめ脚本係、やるなあと思って見ていました。音響ではガラスの靴の割れる音など、音の出すタイミングは劇の出来を左右するもの。すべてばっちりでしたね。

もう一つの劇「カラフル」。黄色と紺色のキュンと音楽のタイミングは絶妙。赤鬼と青鬼のしんみり感もよかったです。色に制限されるだけに衣装や持ち物も難しかったはず。しかし、個々の役にマッチしており、演じる方も演じやすかったのではないのでしょうか。「誰とも似ていない、ちょっと微妙に違う」のセリフが印象的。「紫」の演技は存在感がありました。場面転換の音楽と照明の演出が、見ている方の切り替えになっていて、観客も劇にぐっと引き込まれていました。脚本係が全体を統括して、監督のような役割を担っていたと聞きました。まとめ役お疲れ様でした。

2年生の発表。元になる台本がない中、様々な部署をまとめ、調べたことを盛り込んで一つの発表にする。これはとても苦労したのではないのでしょうか。しかし、仕事という硬いテーマを楽しく、わかりやすくしようとする工夫が随所にありました。発表をよく学んでいた成果です。

発表の内、過去の仕事の紹介は、「歯磨き売り」、「とんとんとんがらし」など、こんな仕事があったのかと感心していました。また、『千と千尋の神隠し』に出てきたイモリの黒焼きにいわれがあるなんて、よく調べたなあ！と驚いていました。

未来の仕事の紹介では、ロボットの声が印象的。あのロボットの話し方は古い！しかし、いい味を出していました。また背景にデジタルを駆使しているところは、1人1台端末を活用している今の中学生を感じました。タイムマシンを使っているときの背景は状況とマッチしていました。

2年生の展示スペースには、発表に使われた道具が展示されていました。とても細かく作り込んであり、発表に対する各担当の真剣な気持ちを感じました。壁新聞やパワーポイントも多くの人が見入っていて、私もじっくり読み返し「へえ～」と思うことがたくさんありました。時間の関係で、調べた結果が舞台発表にすべて出せたわけではないと思いますが、たくさん調べた中から凝縮したからこそ内容が濃くなったのではないのでしょうか。

1年生については、以前、学年フロアの掲示物を読んでいたので、「舌中日記」に掲載）伝え

たいことがすぐに伝わりました。最後に学年全員で歌った「ツバメ」の歌詞そのままに、社会や世界の状況、多様性について考えていかなければならない私たちを認識させてくれた発表でした。全体の合唱の腕輪も学年全員の分を手作りしたもの。1年生の気持ちを感じる合唱でしたね。

各担当では、校舎から中庭に向かい声出しの練習をしていた群読グループは、マイクを使わず、自分たちの声で発表していました。ダンスはものすごく発表に合ってるなあ、じっくりくるなあと表現力に見入っていました。劇では、領主と使用人(?)が対立して、言い争う場面がありましたが、本気で言っていない?大丈夫?と心配するほど緊迫感がありました。合唱は少人数ながら声量もよくハモリも聞こえていましたよ。

展示作品では「いいな」と思った作品を。美術1年生の作品。3組Aさんの「光と陰」、3組Mさんの「ペンを持つ手」、4組Mさんの「けずる手」。立体感と実物感に、おおっと思いました。2年生の作品、スタンドグラスでは、1組Hさんの「猫とチューリップ」、3組Fさんの「ハチの巣」がスタンドグラスらしく光をうまく取込んでいる作品でした。3年生の作品は、1組Yさんの「愛が何か分かる人ー?の3秒後」、3組Fさんの「星の降る夜に」が印象に残りました。

レポート作品。1年生、理科自由研究は、2組Gさんの「ダイラタンシー実験」、Tさんの「メレンゲは白身にもどれるのか?」が興味深いレポートでした。3年生、社会の新聞では、1組Tさんの「小選挙区制・比例代表制新聞」がわかりやすかったです。1年生数学レポートは1組Tさんの「人の血をすべて吸うのに蚊は何匹必要か」は衝撃的でした。

家庭科の展示では、リフォームした衣類。2年1組のYさんの「ショルダーバック」。小さくなったズボンから上手に変換でした。2年2組Nさんの「肩掛けバック」は反対にリフォームとは思えない作品でした。衣類を使う場所としていい場所を選んだなあと感心したのが2年3組Sさんの「マチ付きのかばん」です。

家庭科部の作品では1年1組Hさん、2組Tさん、4組Sさんのフェルトの動物たちが人気でしたね。

吹奏楽部は、会場と一体となるような演奏でした。手拍子が自然に出ていたのが印象的。目の前でF先生とK先生がとてもノリノリで手拍子を送っていました。

最初にお話ししました。いい舞台にはいい観客がいると。今回の学習発表会。舞台に関わる人たちがしっかり思いを伝えてくれました。それに応えてくれる観客がいてとても気持ちの清々しい会でした。次の体育祭も、「つれづれなるままに」書く予定。長い文章となりすみません。



【水泳部】

吹田市中学校体育連盟杯

男子 200m 個人メドレー 優勝

吹田市市民水泳大会

中学校の部 総合 2位

女子 4×50 メドレーリレー 2位

女子 4×50 フリーリレー 3位

男子 200m 個人メドレー 2位

女子 100m 自由型 2位

女子 50m 背泳ぎ 2位

女子 50m バタフライ 5位

6位

男子 50m バタフライ 6位

男子 100m 自由形 6位

男子 100m 平泳ぎ 6位

大阪学年別水泳競技大会

2年生女子 400m フリーリレー 6位

【陸上部】

三島地区秋季総体選考会

男子 100m 2位

女子 200m 2位

走り幅跳び 3位

【男子ソフトテニス部】

吹田市新人戦

個人戦 優勝

3位

団体戦 3位

フレンドシップ

個人戦 優勝

【吹田市子ども作品展出品】

1年

2年

